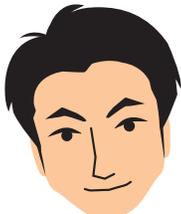




きょうのテーマ

おりはらアドバイザーの



学ぼう防災

15

4年に一度のスポーツの祭典、オリンピックがついに開幕しました。日本でも夏のオリンピックが開催されるのは1964年の東京大会以来。コロナ禍で会場での応援が難しくても、57年ぶりの歴史的な17日間をテレビなどを通して楽しみ、日本がたくさんメダルをとれるよう応援しましょう。

そんなオリンピックで

みんな思い出

いろいろなピクトグラム

スポーツ

卓球 柔道 フェンシング

(Tokyo2020 提供)

みんな動こう

JIS(日本産業規格)

お手洗 障害のある人が使える設備 静かに

みんな知りたい

防災

消火器 AED 非常口
津波避難場所 津波避難ビル 津波注意(津波危険地帯)
崖崩れ・地滑り 土石流 広域避難場所

みんな守ろう

みんなトモダチ

緊急時一目で正確な情報

絵の言語「ピクトグラム」

気になるものを見つけました。卓球、柔道、フェンシング…。さまざまな競技が紹介される時に文字だけでなく、競技をしている人の様子をかたどった「絵」が一緒に登場します。単純なのに、どの絵もそれだけでどんな種目かすぐに分かる。とてもよくできた絵です。

この絵は「ピクトグラム」と呼ばれます。オリ

ンピック競技のピクトグラムは、前回の東京大会で誕生しました。アルファベットを使わない国で初めて開かれたオリンピックだったの、外国から来た人が困らないよう、この時には「トイレ」や「公衆電話」など、競技だけでなくさまざまなピクトグラムが作られました。

現在、非常口や車い

すなどのピクトグラムは、「世界共通の言語」になりました。世界にピクトグラムが広がるきっかけになったのが、日本で開催された57年前のオリンピックなのです。

実は防災に関係するピクトグラムもたくさんあります。いざという時に身を守るために必要な情報は、日本語を読めない外国人にもしっかりと伝わるのが重要です。

災害時には、どんな人でも慌ててしまいます。

パッと見て内容をイメージできるピクトグラムは、早く、正確に情報を助けてくれ、緊急時には字が読める人にもとても役立ちます。

防災のピクトグラムは学校や街の中など、いろんな場所で見つけることができます。皆さんも探してみてください、いざという時に頼りになる場所や物が、身の回りにあることをぜひ覚えてください。

(仙台市防災・減災アドバイザー・折腹久直)

今週の注目ニュース

◇28日(水) 土用の丑
土用は暦の二十四節気には当てはまらない雑節の一つで、四季の変わり目の年4回、18日間ずつあるんだ。中でも夏の土用の期間中、十二支の丑の日に栄養豊富なウナギを食べると夏バテしないと言われているよ。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 この夏おすすめの一冊
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー